

平成21年度 J A全農杯チビリンピック 小学生選抜8人制サッカー大会 山梨県中央大会 要項

主催 (社) 山梨県サッカー協会

主管 (社) 山梨県サッカー協会4種少年委員会

1. 開催日 平成22年2月7日(日) 午前8時00分役員・事業運営部員集合
午前8時45分から出場チーム代表者会議

2. 会場 小瀬補助競技場

3. 参加資格 ①5年生以下であること。
②スポーツ傷害保険に加入済みの選手であること。

4. 大会規則

- ①平成21年度日本サッカー協会競技規則による。(ただし、以下の項目については本大会用に特別に規定する。) また、**本大会に限り選手証の提示は不要とする。(地区予選も)**
- ②競技者の数は8人(内1人はゴールキーパー)とする。選手の登録は14名以内、ベンチ入りは14名をこえてもよい。交代は6名以内とする。(ビブス着用) また、自由な交代を適用する。
- ③ベンチ入り指導者は3名までとし、試合中の指示は一人(特定ではない)が立って行う。
- ④ベンチサイドは組み合わせ表の番号の小さいチームがピッチに向かって左側。
- ⑤警告を受けた選手は3分間、予備審ベンチに一時退場する。
(前半での残り時間は後半へ持ち越し、後半での残り時間は延長がある場合のみ持ち越し。)
- ⑥退場処分があった場合は、その選手は退場し相手チームにPKを与える。当該チームは交代要員の中から競技者を補充できる。再開方法はPKの結果による。
- ⑦ベンチ入り指導者が主審から2度目の注意を受けた場合、その指導者は3分間一時退席となる。
(場所および残り時間については⑤項と同じ)
- ⑧シューズは固定式ポイントとし、すね当てを着用すること。
- ⑨全試合メンバー表を提出する。(試合開始30分前) 交代票は使わない。(ビブスで代用)

5. 試合方法

- ①各地区で予選を行い、県中央大会を行う。中央大会への出場チーム数は次のとおりとする。
甲府=2 峡中=2 峡北=1 峡東・郡内=3
- ②4チームごとの2パートに分かれリーグ戦を行い、各パートの1位が決勝戦を行う。
- ③試合時間は12分-5分-12分とする。同点の場合は決勝戦のみ3分2回の延長戦を行う。なお決しない場合はPK戦(3人ずつ)とする。
- ④リーグ戦での順位の設定は、(1)勝点(勝=3, 分=1, 敗=0) (2)得失点差 (3)総得点
(4)直接対戦 (5)抽選 の順による。
- ⑤試合球は4号検定皮製手縫いボールを使用する。(県中央大会は協会準備)
- ⑥審判は主審1名と予備審判1名の2名とする。予備審判は交代と警告の3分間計時を担当する。
主審は審判部から、予備審判は別表の割り当てによる。
- ⑦ピッチサイズは縦60m横40mとし、その他のサイズは11人制と同じとする。

6. 組み合わせ

※抽選は理事会で行う。

A パート

B パート

A 1	モナークス Jr (峡東・郡内 2 位)
A 2	葦崎 SC (峡北 1 位)
A 3	フォルツナ U-12 (峡中 1 位)
A 4	山城 (甲府 2 位)

B 1	リヴィエール FC (峡東・郡内 1 位)
B 2	敷島 (峡中 2 位)
B 3	大里 (甲府 1 位)
B 4	ラゴ河川 U-12 (峡東・郡内 3 位)

開始時刻	北側コート		南側コート	
	対 戦	予備審判	対 戦	予備審判
9 : 3 0	A1 - A2	B1	A3 - A4	B2
1 0 : 1 0	B1 - B2	A1	B3 - B4	A2
1 0 : 5 0	A1 - A3	B3	A2 - A4	B4
1 1 : 3 0	B1 - B3	A3	B2 - B4	A4
1 2 : 1 0	A1 - A4	審判部	A2 - A3	審判部
1 2 : 5 0	B1 - B4	審判部	B2 - B3	審判部
1 4 : 0 0	A1 位 - B1 位	審判部	※主審は全て審判部	

7. 上位大会への進出チーム

本大会 1 位のチームは、山梨県の代表として関東地域予選大会への出場権を得る。

8. 問い合わせ先

委 員 長	石原 幸周	0 9 0 - 4 9 5 0 - 2 3 0 0
事業運営部長	小澤 亮	0 9 0 - 8 1 7 2 - 5 3 1 2